報道関係者各位

Press release

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

JADEC (公益社団法人 日本糖尿病協会)

2026 年 11 月 16 日

World Diabetes Day 2026 を記念して、

「『小さな一歩』宣言を夜空に灯すスカイランタンイベント」を開催

100 名以上の参加者が、健康への思いを託した色とりどりのランタンを夜空へ

- JADEC 理事長 清野 裕氏「ダイアベティスは体質や環境も関係します。まずは、健康診断で自分の健康を知ることから始めてほしいです。糖尿病や肥満への偏見をなくし、誰もが尊重される社会を目指しましょう」
- とにかく明るい安村さん「痩せていてもリスクがあると知って驚きました。見た目だけで判断せず健康と向き合うことが大切ですね。安心してください、健康のことも考えていますよ」

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社（代表取締役社長：小谷啓輔、本社：東京都千代田区、以下ノボ）と公益社団法人 日本糖尿病協会（理事長：清野裕、事務局：東京都千代田区、以下 JADEC）は、World Diabetes Day（ワールドダイアベティスデイ、11 月 14 日）を記念して、2026 年 11 月 14 日（土）に東京ミッドタウン コートヤード（東京都港区赤坂 9-7-1）にて、「World Diabetes Day 2026」スカイランタンイベント『ダイアベティスを知って、考えて、未来を灯す ～とにかく明るい安村さんといっしょに、健康のための“小さな一歩”を宣言～』を開催しました。本イベントには 100 名以上が参加しました。





お問い合わせ先
ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
100-0005
東京都千代田区丸の内 2-1-1
明治安田生命ビル
Tel:03-6266-1700
Email:pressnnpl@novonordisk.com

本イベントは、「小さな一歩が未来を変える ― 肥満対策とダイアベティス予防 ―」をテーマに、一人ひとりがご自身や大切な方の健康について考え、その実践につながる「小さな一歩」を宣言する参加型イベントとして実施しました。

当日は、JADEC 理事長 清野 裕氏による講演と、タレント とにかく明るい安村さんを交えたトークセッションを通じて、ダイアベティス（糖尿病）や肥満を身近な健康課題として正しく知ること、そして偏見をなくし、周囲と支え合うことの大切さについて考えました。その後、参加者がランタンに健康のための「小さな一歩」を宣言として書き込み、清野氏と安村さんの合図で、色とりどりのスカイランタンを夜空へ灯しました。

イベントを通じた登壇者のコメントは以下の通りです。

JADEC（公益社団法人 日本糖尿病協会）理事長 清野 裕氏



ダイアベティスは特別な人の病気ではなく、誰にとっても身近な健康課題です。初期は症状がないまま進むことも多いため、まずは正しく知ることが大切です。また、肥満やダイアベティスは「自己責任」と捉えられがちですが、食環境や働き方など、社会的な環境も影響します。偏見をなくし、健康について気軽に話せる環境を社会全体でつくっていくことが必要です。正しく知ることが、自分や大切な人を支える第一歩になります。今日、夜空に灯した「小さな一歩」を、ぜひ周りの方とも分かち合ってください。

タレント　とにかく明るい安村さん



正直、ダイアベティスは「自分にはあまり関係ないかな」と思っていたので、先生のお話を聞いて驚きました。単に「痩せなきゃ」だとツラいですが、「健康を守るため」だと思うと、前向きに自分の体と向き合えますね。僕も「今日はいつもより多めに歩いた」と周りに報告したりしていますが、そうした何気ない会話も、健康を支え合う一歩になると知りました。安心してください、健康のことも考えていますよ！　皆さんの宣言を乗せたランタンが夜空に広がる光景は、本当にきれいでした。

お問い合わせ先
ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
100-0005
東京都千代田区丸の内 2-1-1
明治安田生命ビル
Tel:03-6266-1700
Email:pressnnpl@novonordisk.com

イベント概要

タイトル　：　「World Diabetes Day 2026」スカイランタンイベント
『ダイアベティスを知って、考えて、未来を灯す
～とにかく明るい安村さんといっしょに、健康のための“小さな一歩”を宣言～』

日　　時　：　2026年11月14日（土）16：30～18：00

場　　所　：　東京ミッドタウン コートヤード（東京都港区赤坂9-7-1）

登 壇 者　：　・JADEC（公益社団法人 日本糖尿病協会）理事長 清野 裕氏
・タレント とにかく明るい安村さん

講演「知っておきたい、ダイアベティスと肥満対策のこと」



本講演では清野氏が、ダイアベティスは 1 型・2 型などさまざまなタイプがあり、誰にとっても身近な健康課題であることや、日本人は内臓脂肪とダイアベティスとの関係が深いことを解説しました。また、肥満はダイアベティスのリスクを高める重要なサインであり、症状がないまま進行することもあるため、早い段階から自身の健康状態に目を向けることが大切だと紹介。肥満やダイアベティスをめぐる偏見や自己責任論について考えるとともに、家族や周囲の人と対話することの大切さについても話しました。

トークセッション「健康のための『小さな一歩』、そのきっかけとは？」



続くトークセッションでは、とにかく明るい安村さんが「ダイアベティスは誰にとっても身近な疾患だということを知って驚いた」と率直な感想を述べました。これを受け、清野氏は「初期には自覚症状がないまま進行することも多いため、まずは、健康診断で自分の健康を知ることから始めてほしい」と呼びかけました。また、普段からパンツ一枚でステージに立つ安村さんが体型について話すと、清野氏は、肥満やダイアベティスは「怠惰・自己責任」と捉えられがちだが、社会的な環境も大きく影響していると指摘。偏見（スティグマ）をなくし、社会全体で支え合うことの必要性を話しました。最後は、健康について気軽に話せる環境づくりの大切さについて考えました。

お問い合わせ先
ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
100-0005
東京都千代田区丸の内 2-1-1
明治安田生命ビル
Tel:03-6266-1700
Email:pressnnpl@novonordisk.com

「健康宣言」とスカイランタンのリリース



トークセッションの後には、参加者がランタンに健康のための「小さな一歩」を宣言として記入しました。ランタンの色は、青＝「World Diabetes Day の象徴カラーとしてダイアベティスについて理解を深める」、黄＝食事、緑＝運動、紫＝睡眠・休養、白＝「周囲の『小さな一歩』をサポートする」を表しており、参加者はそれぞれの気持ちに近い色を選びました。

清野氏と、とにかく明るい安村さんも健康宣言を行い、清野氏は「糖尿病や肥満への偏見をなくし、誰もが尊重される社会を目指そう！」と宣言。その後、お二人による合図でランタンを一斉にリリースし、World Diabetes Day を象徴するブルーをはじめとした色とりどりの光が夜空を彩りました。

ダイアベティス（糖尿病）について

糖尿病には、1 型、2 型と呼ばれるタイプがあり、それぞれ発症要因が異なります。日本で糖尿病全体の約 95%を占める 2 型糖尿病は、遺伝的要因と環境的要因（過食や運動不足などの生活習慣や肥満、加齢など）が重なり合い、インスリン分泌の低下やインスリンの働きが悪くなることで発症します。1 型糖尿病には、自己免疫反応の異常やウイルス感染により、すい臓の β細胞を自分で攻撃してしまい、インスリンを出す機能を壊してしまうタイプ（自己免疫性）と原因不明のタイプ（特発性）の 2 つがあります。いずれのタイプでも患者さんのすい臓は、自分でインスリンを出す力がなくなってしまいます。そのため、治療にはインスリン療法が必要です。特徴としては、10〜20 代の若い人に突然発病する場合が多いですが、高齢者でも 1 型糖尿病として糖尿病を発症することがあります。日本では、2 型糖尿病に比べ非常に発症率が低いのが特徴で、1 年間に 10 万人の中で約 1.5〜2.5 人ほど、1 型糖尿病を発症する人が存在するといわれています[1]。最も高い国はフィンランドで、1 年間に 10 万人の中で約 40 人ほど、1 型糖尿病を発症する人が存在すると報告されています[2]。最近では、遺伝子の中で、ある特徴をもつ遺伝子と 1 型糖尿病との関連が認められており、1 型糖尿病の発症メカニズムの解明が期待されています。

1. Kida K, et al: Incidence of type 1 diabetes mellitus in children aged 0-14 in Japan, 1986-1990, including an analysis for seasonality of onset and month of birth: JDS study. Diabet Med 17:59-63,(2000)

2. The DIAMOND Project Group: Incidence and trends of childhood Type 1 diabetes worldwide 1990-1999. Diabet Med 23:857-866,(2006)

出典：糖尿病サイト、糖尿病にはどんな種類があるの？
（https://www.club-dm.jp/basic/diabetes/category.html）

お問い合わせ先
ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
100-0005
東京都千代田区丸の内 2-1-1
明治安田生命ビル
Tel:03-6266-1700
Email:pressnnpl@novonordisk.com

JADEC (公益社団法人 日本糖尿病協会) について

JADEC（Japan Association for Diabetes Education and Care：公益社団法人日本糖尿病協会）は、ダイアベティス（糖尿病）を克服し国民の健康の増進に寄与することを目的に、「アドボカシー活動」、「正しい知識の普及啓発」、「調査研究」、「国際交流」などの事業を行う公益社団法人です。ダイアベティスのある人、医師・歯科医師、メディカルスタッフ、市民・企業など、105,000 人の会員で組織されています。1961 年に創立され、1987 年に社団法人となり、2013 年より公益社団法人となりました。全国に約 1,600 の「友の会」があり、47 都道府県糖尿病協会と連携して上記の事業を行っています。詳細はウェブサイトをご覧ください。
(https://www.nittokyo.or.jp)

ノボについて

ノボは、「Lasting Health Starts Now」を掲げるグローバルヘルスケア企業です。100 年以上にわたり、最先端の科学的知見と人々の暮らしへの深い理解を組み合わせ、何百万人もの人々が今そして将来にわたって実感でき、継続できる健康の進歩を後押しする治療やサポートを提供してきました。世界中で働く 67,000 人を超える従業員が、「drive change for lasting health」というパーパスの体現に日々取り組んでいます。また、各社とのパートナーシップ、各種プログラム、投資を通じ、疾病予防、治療へのアクセス拡大、環境負荷の低減にも取り組んでいます。これらの活動を通じてさらに多くの人々がより健やかに暮らせるよう支援しています。
詳細はウェブサイトをご覧ください。 www.novonordisk.co.jp

お問い合わせ先
ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
100-0005
東京都千代田区丸の内 2-1-1
明治安田生命ビル
Tel:03-6266-1700
Email:pressnnpl@novonordisk.com